

わたしの東淀川遺産地図

— 2015年の戦争遺産編 —

米軍機による機銃掃射や爆撃でできた爪跡は70年の時を経ても残っており、東淀川区に戦争があったという事実を今に伝えている。また、被害の大きかった場所には慰霊塔や像が建てられ、空襲で大きな被害があった6月7日には戦争体験者と家族、地元の中高生らが集まり、慰霊祭が開かれていた。

① 高射砲台跡

国次高射砲陣地にあった全6基のうち、2基が現存。1基は鉄筋工場として使われている。

② 長柄橋の機銃掃射跡

市民交流センターひがしよどがわに設置されている。

③ 山口墓地

焼夷弾で焼けた墓石が残っている。

④ 中島惣社のハゼノキ

70年前に被災した大木が今も残っている。

⑤ JR東海道線橋脚の機銃掃射跡

JRと阪急が交差する高架橋脚に傷跡が残る。

⑬ 戦災犠牲者慰霊塔

崇禅寺に建てられた慰霊塔。空襲で亡くなった518名の名前が刻まれている。平成27年6月7日の70周年戦災犠牲者追悼慰霊祭では、地元中学生が平和への祈りを語った。

⑮ 東淀川区戦没者の碑

崇禅寺に建てられた、戦地で亡くなった人のための慰霊碑。この碑は二代目にあたる。

⑥ 明倫観世音菩薩像

長柄橋での戦災犠牲者慰霊のため昭和32(1957)年に建立された。

⑭ 戦死者戦災者慰霊塔

昭和47(1972)年に日之出墓地に建てられた。

⑪ 柴島浄水場壁面の空襲による弾痕

浄水場の塀の取り壊しの際に一部が移築された。

⑧ 淀川河川敷のぼくだん池

70年前の大型爆弾による着弾跡が池となって残っている。

⑦ 善教寺戦災犠牲者慰霊塔

毎年6月7日には犠牲者の親族が集まり、慰霊祭がおこなわれている。

⑬ 延原倉庫

軍需工場として使われていた延原製作所の建物は、現在は配送倉庫として使われている。

⑫ 柴島浄水場

空襲で被弾し、市内の上水道機能が停止したポンプ場が残っている。

⑩ 赤川鉄橋

軍事物資の輸送に使われた線路は、旅客化に向けて工事が進む。

⑨ 柴島高校のモニュメント

「奪われし者の叫び」(右)は、昭和60(1985)年に柴島高校の生徒が教員の金城実氏の指導で制作。長柄橋の弾痕の一部(左)も隣に置かれている。